

稜線

江別市立大麻東中学校 学校だより

令和6(2024)年度 第10号
令和6年12月24日発行 校長 岡山 拓



学校ホームページQRコード

「令和6年の終わりにあたって」

校長 岡山 拓

毎年この時期になると、「今年の漢字」が話題に上ります。令和6年は「金」が選ばれ、過日、その発表が京都・清水寺で行われました。オリンピックイヤーであることや、お金に関する政治問題が理由とのことでした。前評判としては、大谷翔平選手の50-50達成にちなんで「翔」も話題に上っていました。元日の能登半島地震発生が記憶に新しく、「震」という漢字もかなり有力であったと聞いています。

漢字一文字に1年を集約する、というのはなかなか難しいことだな、といつも思っています。時勢は急速に変化しますし、その時々によって自分の心持も変わりますから。でも、あえて捻り出すとしたら…「挑」かな、と思います。今年も生徒が必死に挑戦する姿を見ることができました。学校祭の「えぽあホール」での実施という学校全体としての挑戦もありました。

「挑戦」は、誰にでも等しく与えられたものである、ということがとても良いです。令和7年も、意欲をもって前向きに取り組み、様々なことに挑戦する、そんな学校風土を培っていきたいと思っています。

先日、全家庭を対象とした、今年2回目の保護者アンケートを実施しました。保護者の皆様には、お忙しい中ご協力いただき、誠にありがとうございました。今回のアンケートでは、項目を一つ増やし、「生徒に身につけさせたい資質・能力としてあてはまるもの」という項目に回答していただきました。他の項目と合わせ、今後の教育活動の参考にさせていただくとともに、次年度の学校経営方針並びにランドデザインの策定に生かしてまいります。

江別市教育委員会により「スマートフォンなどの使用状況等に関する調査結果」が公表されました。児童生徒の使用実態や保護者意識を把握し、インターネット・SNSに起因するトラブル等の防止対策を検討する材料とすることを目的として実施した調査です。子ども専用のスマートフォン所有率が84%（江別市）となった今、長い使用時間や不適切なアプリ利用、課金、SNSを介したトラブル等が懸念されます。8割以上の家庭が一定の使用ルールを設け、そのルールを8割以上が守っているという一方で、スマホ依存の兆候といわれる「浴室への持ち込み」「注意するとひどく怒る」「嘘をつく」等について「困っている」とするご家庭も少なくないことがわかりました。また、少数ではあるものの、大きな犯罪につながりかねないケースも回答からうかがい知ることができました。明日から冬休みとなり、ご家庭で過ごす時間も増えます。今回の調査結果を一つの話材とし、折を見て、お子さんと話し合っただけであれば幸いです。



髪型のルール変更も 生徒総会開催

11/20(水)に後期生徒会役員の認証式と生徒総会を行いました。認証式では、新生徒会長〇〇くんが代表としてあらためて決意を述べ、新メンバーによる活動がスタート。また旧生徒会役員の労をねぎらい温かな拍手が送られました。

生徒総会では、「髪型のルール」について検討した結果を生活委員長が報告し、新たなルールとして決定しました。詳細は生活だよりでご確認ください。



厚別高校より 高校生インターンシップ

高校生が、教職に魅力を感じることを目的とした道教委の事業として、12/12(木)・12/13(金)の2日間、厚別高校から2名の生徒を迎えました。英語の授業で一緒に発音練習したり、数学の授業では作図問題の丸付けを体験したりし、積極的に生徒とコミュニケーションをとる姿が見られ、中学生も楽しそうにしていました。



吹奏楽部 新メンバーでの1歩 大麻東地区センター文化発表会

11/23(土)、大麻東地区センターでの文化発表会が開催され、今年度も東中吹奏楽部がオープニングセレモニーを務めました。初の1・2年生のみの演奏。地域の皆様にも喜んでもらえるよう、美空ひばりさんの「川の流れのように」やNHK朝ドラのテーマ曲「愛の花」など、曲目を工夫していました。会場では、あたたかい手拍子や一緒に口ずさむ様子が見られました。



赤い羽根共同募金

生徒会と代議委員が、生徒玄関前で赤い羽根共同募金の呼びかけを行いました。朝の玄関では「ありがとう」の声が聞こえていました。集まった募金は、12/3(火)、生徒会役員3名から江別市社会福祉協議会の方へ手渡しました。地域の福祉のために大切にに使わせていただきますとお聞きしました。



大麻・文京台 青少年育成会ふれ愛フェスタ

11/24(日)、えぼあホールにて、ふれ愛フェスタが開催され、本校から2年岡本さん1年伴さんが作文を発表。生徒会役員の〇〇くん〇〇さんが全体司会を務めました。発表の最後には、吹奏楽部が演奏を披露しました。どの生徒もとても立派な態度で臨んでいました。



江別市 青少年健全育成標語表彰式

先日お知らせしていました青少年健全育成標語の表彰式が、野幌公民館で行われ、本校生徒3名が表彰されました。



今年度も、作文や標語、美術作品など、たくさんの賞をいただいております。

各種大会、受賞おめでとう！

《女子バスケットボール部》 石狩管内バスケットボール1年生大会 準優勝
《女子バレーボール部》 ビギナーズカップ優秀選手賞 ○○○○
《体 操》 北海道ジュニア新体操選手権体操選手権大会 個人総合3位 ○○○
全日本ジュニア新体操選手権大会 個人種目別リング 第6位 ○○○

北海道中学生作文コンクール 入選 ○○○○○
大麻・文京台青少年ふれ愛フェスタ学校代表 ○○○ ○○○○○



※重要 登校時の送迎について

登校時間帯の送迎についてお知らせいたします。
接触事故を未然に防止するため、登校時間帯に限り
生徒玄関前までのお車の乗り入れは禁止しております。
校門から右側のスペースでの乗り降りをお願いします。
なお、登校時間帯以外の乗り入れについての制限はありませんが、安全に十分ご留意いただきますようお願いいたします。

右図でご確認ください。



活発な意見飛び交う！

北海道こどもの意見反映推進事業「意見交換会」

北海道の様々な施策に関して子どもの意見を直接聞き、道政に反映することを目的とした「意見交換会」の依頼があり、本校を会場に実施しました。各学級から選出された27名が参加。①道民の森について（道民の森でやってみたいこと。より多くの人に使ってもらいたいアイデア。）、②いじめ問題について（「いじめのない学校」があったとしたらどんな取組をしているだろう？）の2テーマについて、ファシリテーターのもと、5～6名のグループごとに話し合いや発表が行われました。

数分前に編成された異学年のグループにもかかわらず、楽しそうに意見を伝え合う姿に、参観されていた関係者の皆様は、とても驚き、感動されていました。この対話の姿は東中生徒の魅力の1つです。



